

都市再生整備計画 事後評価シート
佐久南部地区

平成28年8月

長野県 佐久市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県	市町村名	佐久市	地区名	佐久南部地区			面積	1197.2ha
交付期間	平成23年度～平成27年度	事後評価実施時期	平成27年度	交付対象事業費	3,981.6百万円	国費率	0.400		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	【道路】(都)跡部臼田線、市道龍岡城駅線、市道S31-67、31-3号線(排水路)						
		提案事業	【地域創造支援事業】まちづくり計画策定(臼田地区)、医療健康増進講座、【事業活用調査】事業効果分析業務						
	当初計画から削除した事業	事業名			削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
		基幹事業	なし						
		提案事業	【地域創造支援事業】まちづくり計画策定(臼田地区)		まちづくり計画の策定を業務発注する必要がなくなり、自営で作成することとなったため。		目標及び数値指標には特に影響なし		
		基幹事業	【道路】市道3-2・5・8・9号線、2-311号線、市道3-1・2・4・7・11号線、北中込駅前広場、原南部線、市道31-2号線 【公園】創練の森(仮称)		【道路】「創練の森(仮称)」建設予定地周辺は、道路網が整備されていないため、施設の利便性向上を図る。 【公園】世代を超えて、健康と体力をはぐくむ場であり、スポーツとしての利用だけではなく、幼児から高齢者までが集い、憩える場所としての多目的運動場と、身体を鍛え、自己力アップ、鍛練の場としての武道館を備えた公園を整備する。		【道路】数値目標には特に影響なし 【公園】数値目標には特に影響なし		
	新たに追加した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】龍岡城駅前駐輪場、北中込駅前緑地、北中込駅前駐車場、北中込駅前駐輪場 【高次都市施設】市民創練センター(仮称)、(仮称)うすだ健康館		【地域生活基盤施設】龍岡城駅前駐輪場が道路改良工事により撤去となる。龍岡城駅周辺には臼田高等学校(現佐久平総合技術高等学校臼田キャンパス)もあり多数の学生が利用していることから駐輪場の機能回復が必要であり、本事業により駐輪場の整備を行う。 さらに、佐久総合病院佐久医療センター(平成26年3月1日開業)に伴い、最寄り駅となる北中込駅の利用が増えると見込まれ、駐車場・駐輪場の確保等必要な整備を行う。 【高次都市施設】地域住民及び企業の交流や年代を問わず多くの市民が集まり、人間力の向上、健康や福祉の増進が図れる多様な機能を備えた学び・研鑽・集いの場として整備するため。		【地域生活基盤施設】数値目標には特に影響なし 【高次都市施設】防災面での改善効果が期待できることから目標数値(避難施設収容可能率)を設定		
	提案事業	【地域創造支援事業】公共広場整備事業(佐久南部地区)		【地域創造支援事業】市民等の交流に資するとともに、避難場所又は支援拠点として利用されることを目的とした公共広場を設け、地域住民の交流を促進するとともに、災害時の安全確保を図るため。		【地域創造支援事業】目標及び数値指標には特に影響なし			
	交付期間の変更	当初	平成23年度～平成27年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				
	変更								

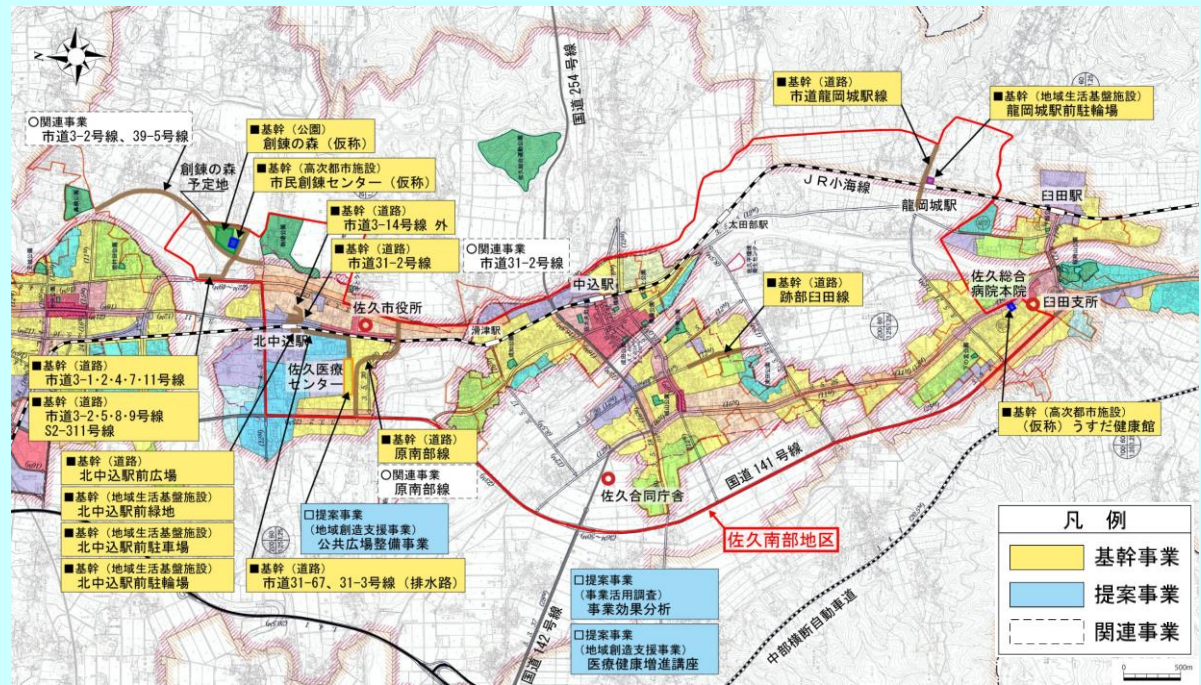
	指標		従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	数 値					
							モニタリング	評価値				
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標1	医療健康増進セミナーの参加人数	人/年	-	H22	300	H27		461	○	あり なし	
	指標2	市道龍岡城駅線の通行台数	台/12h	1,779	H22	2,100	H27		1,900	△	あり なし	平成28年11月
	指標3	地区内住民の避難施設収容可能率	%	34.0%	H22	36.2%	H27		38.2%	○	あり なし	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	市民1人あたりの公園面積	m ² /人	7.96	H24				9.38			平成32年度中
	その他の数値指標2	龍岡城駅駐輪台数	台	19	H26				31			
	その他の数値指標3	「つどいの広場」開設数	箇所	5	H27				6			平成28年度中
	その他の数値指標4	北中込駅前駐輪台数	台	-	H27				50			平成28年度中
	4) 定性的な効果発現状況	<input type="checkbox"/> 健康長寿を推進すると共に参加者間の交流とともに、世代や地域を越えた交流拡大を図ることを目的とした「佐久市臼田健康活動サポートセンター(仮称)うすだ健康館」の整備により、住民が気軽に参加できる健康増進活動の進展が期待される。 <input type="checkbox"/> 原南部線、市道31-2号線などの幹線道路の整備により、交通の円滑化、利便性の向上などが図られた。特に原南部線については、消防庁舎から南西方面への出勤に際して、津上踏切(上田信用金庫中原支店前)を通行していたが、原南部線開通後は、この道路を利用することで、列車通過による踏切遮断がなく、また道路幅員も十分であるため緊急走行時の遅延、接触事故等のリスクが大幅に改善された。 <input type="checkbox"/> 創練の森周辺道路、北中込駅周辺道路などの生活道路の改良整備等を通じて、当該地区の安全で快適な生活環境が構築されつつある。										

5)実施過程の評価	実施内容	実施状況		今後の対応方針等	
5)実施過程の評価	モニタリング	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	
	住民参加プロセス	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	
	持続的なまちづくり体制の構築	-	都市再生整備計画に記載し、実施できた	-	-
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	-	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	-	

様式2-2 地区の概要

佐久南部地区(長野県佐久市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標: 連携と交流を育み、健康で笑顔あふれるまちづくり 目標1: 地区間交流の拡大による豊かなふれあいのあるまちづくり 目標2: 安全で快適な生活環境の確保	医療健康増進セミナーの参加人数	単位: 人/年	0 H22	300 H27	461 H27
	市道龍岡城駅線の通行台数	単位: 台/12h	1,779 H22	2,100 H27	1,900 H28
	地区内住民の避難施設収容可能率	単位: %	34.0 H22	36.2 H27	38.2 H27
		単位:	H	H	H
		単位:	H	H	H



まちな課題の変化

○(都)跡部臼田線が事業中。一部供用が開始された。この他、国道141号や(主)川上佐久線、(都)取手中央線など含め、幹線機能強化が進んでいる。
 ○平成28年3月に市道龍岡城駅線が開通し、道路幅員の確保、歩道の整備による交通安全対策が図られた。龍岡城駅や地域の主要幹線とのアクセス性が向上した。
 ○佐久医療センター周辺の原南部線の道路整備が完了した。渋滞の原因となる津上踏切を回避する形で交通誘導が図られたため、交通渋滞は解消されている。北中込駅周辺整備も進んでおり、JR小海線の乗降客の増加に合わせた利便性の向上や環境整備が期待される。
 ○佐久総合病院佐久医療センター南側に公共広場を整備したことにより、病院利用者のほか、近隣住民の子育ての場、散歩コースなど健康増進活動に利用されつつある。
 ○避難場所として位置付けられていた佐久市研修センターについて、老朽化が進んでいたことから、市民創練センターとして移転建て替え、新たに避難場所として位置付けた。
 ○市道龍岡城駅線が開通したことで、地域間のアクセス性の向上が図られ、交流を促進するための基盤整備が図られた。
 ○臼田まちづくり協議会からの中間提言を受け、市においてまちづくりに関する事業計画を策定し、交流と協働によるまちづくりに向けた取組が具体化されつつある。また、このための拠点施設となる「佐久市臼田健康活動サポートセンター(仮称)うすだ健康館」が平成28年度までに供用開始となる見込み。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

○市民創練センター、「佐久市臼田健康活動サポートセンター(仮称)うすだ健康館」を有効活用し、地域交流活動の実施及び支援を行う。あわせて、子育て支援や健康増進の場として活用する。
 ○地域間を結ぶ主要幹線道路について、事業の推進を図る。
 ○施設整備により、災害時の避難収容可能人員は目標規模を確保したが、今後も避難収容施設として適切に機能するよう努める。
 ○(都)跡部臼田線の未整備箇所については、地域住民の理解・協力を得ながら事業を推進する。また、集落内には狭い道路が多くあるが、必要な道路改良や安全対策などを順次検討する。
 ○佐久総合病院再構築に伴う臼田地区のまちづくりが進展している状況にあることから、高次都市施設「佐久市臼田健康活動サポートセンター(仮称)うすだ健康館」をはじめとする各種施設の連携や活用を図ることで、世代間交流や地域コミュニティ活動を推進するような施策を検討する。